

平成 23 年 8 月 8 日修正 中村 衆  
平成 23 年 8 月 4 日作成 中村 衆

第 8 回日本加速器学会年会インフォーマルミーティング  
(ビーム物理研究会世話人会) 議事録

日時：2011 年 8 月 1 日(月) 17:20-19:00

会場：エポカルつくば 中会議室 303

出席者(順不同・敬称略)：

浜(会長)、安東(副会長)、上坂、鷺尾、鎌田、栗木、宮本(修)、小山、小方、紀井、柏木、大熊、坂上、川瀬、日出、宮原、宮本(篤)、高井、南部、黒田、浦川、後藤、羽島、想田、西内、羽原、中村(衆)

司会：羽原

書記：中村、西内

配布資料：

2011F-1：前回議事録

2011F-2：第 67 回年次大会までのスケジュール (予定)

2011F-3：ビーム物理研究会会則

議事内容：

1. 前回議事録確認
2. 報告・審議事項
  - A) 日本物理学会ビーム物理領域関連
  - B) ビーム物理研究会関連
  - C) 加速器学会関連
3. その他

1. 前回議事録確認

2010 年 8 月 4 日に行われた第 7 回日本加速器学会インフォーマルミーティング(ビーム物理研究会世話人会)の議事録について、配布資料(資料 2011F-1)に基づいて概要を読み上げる形で確認が行われ、承認された。

2. 報告・審議事項

A) 日本物理学会ビーム物理領域関連

[大会関連]

A-1. 第 66 回年会に関する報告

ビーム物理領域における過去七年間の発表件数(一般、シンポジウム)の推移が報告された。メーリングリスト等での呼びかけにより、第 66 回での一般講演数は 52 件から 76 件に増加した。しかし、領域中最小の発表件数である(領域 13：物理教育、物理学史、環境物理学分野が次点の 77 件)。所属機関別の一般講演件数は、京大：15 件、JAEA：10 件、広島大：9 件、阪大：5 件、SPRING-8、産総研、早大、東大、東北大、：4 件、KEK：3 件、その他：14 件。

シンポジウム講演数は主催 1 テーマ(物理と原子力)、共催 2 テーマ(高強度場、XFEL)の合計 17 件で例年並み。

**議論**

所属機関別一般講演数について、KEKからの発表件数が少ないとの意見がでた。それに対し、

発表件数が学生の数によって見えるように見えることと、KEK で研究していても本籍の大学から発表しているのではないかと反論があった。

発表件数については 100 件を目標として、今後に対応を考えていくことを確認した。

発表件数が少ない理由について、ビーム物理領域の目的、位置づけがはっきりしないためではないかと指摘があった。それに対して、アメリカの Physics of Beams も低調で、その理由としては加速器分野との役割分担が明確でない事が考えられ、日本においても、加速器学会との関係をどのようにしていくのがよいか、検討するべきではないかとの意見があった。

物理学の問題点として、アブストラクト集のみでプロシーディングスが残らないために、加速器の現場に近いところ(KEK や J-PARC)からは物理学会で発表する意味が薄いとの指摘があった。また、大学にとって物理学会は大きなイベントであるため発表する動機付けになるが、ビーム物理領域は年会でしか開かれなないために就職する学生が発表できないという問題があり、秋季大会でも開かれるとよいのだがとの意見があった。

#### A-2. 第 67 回年会に向けた準備スケジュールについて(関西学院大学・3/24(土)-27(火))

物理学会までの日程について配付資料(2011F-2)の通り説明がなされた。

重要事項として、

- ・招待講演・企画講演・シンポジウム申込期間：10/7-11/15
- ・一般講演申込期間 11/4-11/27(郵送は 18 日まで)
- ・概要集原稿締切 2012/1/20

が確認された。

#### A-3. シンポジウム・招待講演の提案状況

現在、主催の企画は未定で、共催も申し込みは受けておらず、8 月中にメーリングリストで提案を募る予定との説明がなされた。シンポジウムの企画案としては、前回世話人会からの継続として「医療応用」「ビーム冷却」が挙がっている。また前回(第 66 回)のシンポジウム等は講演されなかったと見なされており、共催分については秋季大会で実施予定である。一方ビーム物理主催のシンポジウム(物理と原子力、次世代光源)については未定であり、意見が求められた。

#### 議論

「物理と原子力」

登壇予定者の数名が物理学会主催の同趣旨シンポジウム(物理学者から見た原子力とエネルギー問題：6/10)で発表したため、領域としては実施済みとしたい。

世間の情勢が変わったため、当初の趣旨での開催は難しい。

再提案はあるかもしれないが、そのままでできないだろう。

との意見が出された。

「次世代光源」

具体的には ERL と Spring-8 の次世代光源についてであった。

メーリングリストで企画案を募るときに候補として残す。

一年で状況は変わるので、ブラッシュアップは必要。そのままの内容ではなく、物性の放射光関連領域との共催や利用者側との連携を考えても良いのではないかと。

との意見が出された。

#### A-4. 他領域との合同セッションの提案状況の確認

領域 2 との合同セッションについては開催継続が確定しており、今回は領域 2 が主領域となる。

その他、年会申込受付時に選択肢として下記の合同セッションの希望を受け付けたが、発表数が少なく(実験核物：1 件、素実：2 件)実現に至らなかった。

- ・ビーム-素実
- ・ビーム-実験核物-素実

- ・ビーム物理-領域 1(量子エレクトロニクス分野)
- ・ビーム物理-領域 10(X線・粒子線分野)

次回も合同セッションに申し込むことに決定した。

#### A-5. 若手奨励賞について

今年度の応募締め切りは7月29日であった。前回の受賞講演は中止となったので、次の年次大会で発表することにしたい。そのため、次回の受賞講演は前回の2件+今回の2件で最大4件の発表となる。

#### 議論

奨励賞については、これから審査に入る。9月中旬までに決定し、10月の理事会で承認後、決定する予定である。

推薦数が少ないとの意見があり、実行委員内で議論を行うことになった。

#### A-7. その他

報告・議論とも特に無し。

#### [領域運営関連]

#### A-8. 次期領域運営委員について

メーリングリストですでに報告されているが、中止となった総会で承認を受ける予定であった羽原領域運営委員の後任である西内氏が改めて紹介された。また、中村領域運営委員(任期2011年5月-2012年3月)の後任領域運営委員・世話人(任期2012年4月-2013年3月)として、KEKの高井氏が承認された。現在の世話人体制は下記の通りとなる。

期間	世話人
2010年5月～2011年4月	想田 光
2010年11月～2011年9月	羽原 英明 (現世話人)
2011年5月～2012年3月	中村 衆 (現世話人)
2011年11月～2012年9月	西内 満美子
2012年4月～2013年3月	高井 良太

#### A-9. その他

報告・議論とも特に無し。

#### B) ビーム物理研究会関連

#### [研究会合関連]

#### B-1. 2010年ビーム物理研究会(11/13～14 理研)の報告

後藤氏から資料をいただく予定であったが、まだ受け取っていないため、後日まとめをメーリングリストに投稿する事となった。

#### B-2. 次回ビーム物理研究会の開催場所・日時について

次回のビーム物理研究会について、以下の提案がなされた。

- ・場所：東北大学電子光理学研究センター
- ・日時：2011年12月8～9日
- ・招待講演案：XFELの物理と加速器
- ・プログラム委員：前回はこの場で決めたので、今回もこの場で議論したい。
- ・実行委員：あと数名募集したいので、この場で議論したい。
- ・開催までのスケジュール案：9月下旬に第一サーキュラー配布(申し込み受付)、11月初めに発表申込締め切り、11月半ばにプログラム決定、第二サーキュラー配布。

他の開催案は提案されず、上記の日時、場所で承認された。

#### B-3. ビーム物理研究会開催までのスケジュールと実行担当・役割分担について

上記B-2の提案に基づいて議論が行われ、下記の方針で進めることとなった。

- ・招待講演は FEL の物理的な話、加速器の話、それに関わる話、High Intensity X-ray をつけた Science の計 4 件程度。この方針の下、対象となる人と交渉する。
  - ・プログラム委員と実行委員の分割については、予算補助を申請する際に制限が出るかもしれないので、そのときに議論する。また実行委員についても、必要となったら募集する。
  - ・ポスター発表は行わないとする。
  - ・発表件数が多すぎた場合はプログラム委員会で検討する。
  - ・学生・若手への補助は共同利用研究所の利用会費をもらえると 4～5 人に旅費の補助ができる。7 人くらいまで出せるようにがんばる。補助が出ることはサーキュラーに明記する。
- そのほか、後藤氏より理研共催とすると旅費を補助できる可能性があるとの提案があった。

・同時期に行われる近いテーマの研究会等について下記のものがあると報告されたが、直接日程は重ならず、講演者を依頼する際に注意は要するが開催に支障はないとの結論に至った。

放射光学会

XFEL シンポジウム@丸の内(理研播磨研、JASRI 主催) 12/3

FEL と High Power Radiation 研究会@岡崎分子研 12/5～6

物構研シンポジウム@つくばエポカル(KEK 物構研主催) 12/6～7

#### B-4. その他

報告・議論とも特に無し。

#### [研究会運営関連]

##### B-5. 世話人会に関する会則の改正について

前回の議論として、現在の会則・細則では、世話人の選出に総会での承認を必要としており、新たに世話人となってほしい人間がすぐに活動できないという問題があるという提案があった。そこで、随時「みなし世話人」の形で世話人会メーリングリストへの登録を可能とし、正式な世話人への就任は今までと同様に総会での承認を必要とすることで同意された。

具体的な改正案として第 5 条の 6 として「世話人代表は随時「世話人候補」を指名出来る。「世話人候補」は世話人会メーリングリストへ登録され、実質的には世話人として活動出来る。「世話人候補」は次回の総会で「世話人」として承認を得なければならない」を追加することが提案された。

これに対して議論がなされ、追加する文を「世話人代表は随時「世話人候補」を指名出来る。総会での承認を待たずに「世話人候補」は世話人会メーリングリストへ登録され、実質的には世話人として活動出来る。」とすることで同意され、次回の総会で承認を得るためにはかる事となった。

##### B-6. 若手の会進捗について

柏木氏より若手の会について、下記の通り進捗の報告がなされた。

- ・メールでのやりとりはあるが、具体的な動きはまだない。
- ・次回のビーム物理研究会で若手企画を行うつもりで計画中。期間はビーム物理研究会の前日を考えている。
- ・メンバーの追加も検討中。
- ・大学所属を担当者にあげているが、KEK や関西原研の若手にも声をかけていきたい。
- ・9月のサーキュラーで企画案を世話人会に諮りたい。

##### B-7. ビーム物理研究会ロゴマークについて

ビーム物理研究会としてのロゴマークが必要か、必要とすればどのように作成するかが議論された。元々は X-band 研究会との共催を行うという話の際に先方からロゴマークがあれば表示すると提案されたことがきっかけである。そのため、対外的な活動に必要な場面があるとの意見が出された。

ロゴマークがあれば使うので、メーリングリストにて公募することとなった。

##### B-8. Web 管理・サーバーについて

物理学会の領域 HP はビーム物理研究会 HP にリダイレクトされている。当面の物理学会側の Web 管理者は小方氏に依頼した。研究会の Web サーバーは鎌田氏の居室に置かれている。地震により停止した

が、幸いデータは無事であった。鎌田氏は来年定年であり、サーバーは KEK の備品であるため、今後の管理については議論が必要である。

他の領域は物理学会の HP を利用しており、サーバー管理も物理学会が行っているが、あくまで領域の HP であるため表に「ビーム物理研究会」の名前を出すことはできない。

元々は会長(事務局)が変わっても URL が変わらないようにするために KEK が引き受けたので、Web サーバーについては今後も KEK 側で対応するようにすることが確認された。

Web 管理者としては、小方氏の後任として安東氏を候補の一人とし、1～2年を目処に交代することが確認された。

## B-9. その他

報告・議論とも特に無し。

## C) 日本加速器学会関連

### C-1. その他

A-1 でも議論がなされたが、ビーム物理研究会と加速器学会との今後の関わり方についての議論がなされた。両者の関係を密にする方向で様々な提案が出た。一つは執行部にビーム物理研究会から人を出すという意見が出されたが、すでに加速器学会にビーム物理研究会担当枠があるとの報告がなされた。

また、ビーム物理の記事(活動報告など)を定期的に投稿するなど、加速器学会誌の編集にも関わりを持つようにするという案も出された。

ビーム物理研究会の役割として、加速器学会と物理学会の橋渡しを担ってはどうかという意見が出され、今後も継続して検討していくこととなった。

## 3 その他

### 3-1. 次回世話人会について

次回世話人会については、2012 年 8 月の第 9 回日本加速器学会で行うことに決定した。また、2012 年 3 月の物理学会年会では総会を行うことが確認された。世話人会については、議題が出た場合は随時開くことが確認された。

### 3-2. その他

会則を含めて、発展的な見直しをする時期にあるのではないかとの意見が出された。

以上